

外来化学療法室 ご案内



さいたま赤十字病院

外来化学療法室スタッフ

2022 年 2 月 1 日 作成



外来化学療法室は3階38番にあります。

通院しながら、抗がん剤の点滴や注射を受けることが出来る部屋です。

治療中はリラックスして過ごしていただけるよう環境づくりに心がけております。

スタッフ紹介

認定看護師 1 名 看護師 6 ～ 7 名 事務 1 ～ 2 名 薬剤師 1 名

皆様が安心して、自分らしく生活しながら治療を継続できるようにサポートいたします。

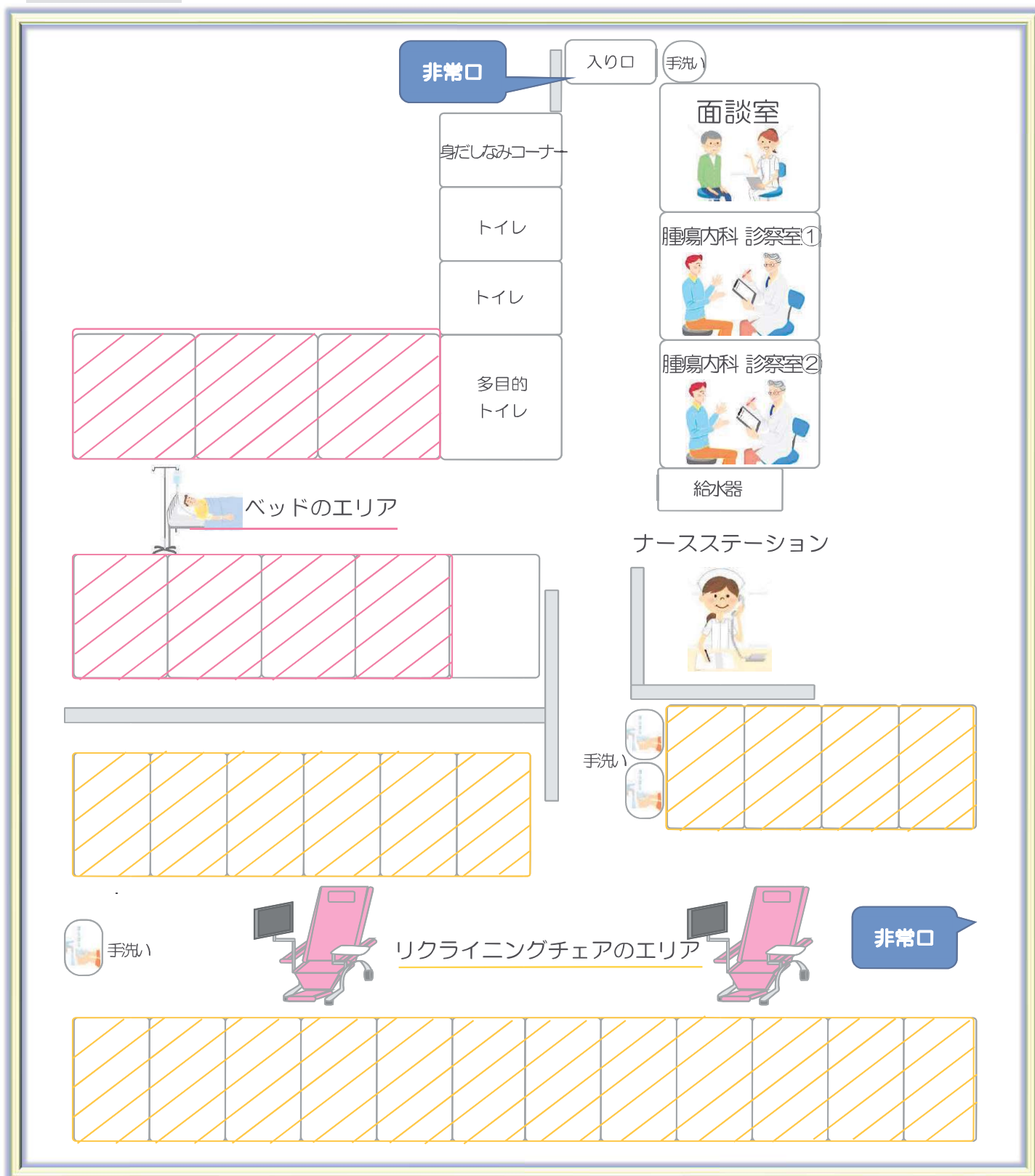
薬剤師は、抗がん剤治療のスケジュール、副作用の対応等について説明いたします。

また医師と連携して、抗がん剤治療のスケジュールや投与量の確認も行っています。

外来化学療法室の場所



室内案内図



感染予防のため、付きそいの方の入室はご遠慮

いただいております。

治療場所はスタッフをご案内いたします。



化学療法室の環境



リクライニングチェア 22 席



ベ ッ ド 7 床



感染対策のために入りに
手指消毒を用意しています。



身だしなみチェックができる
コーナーもご用意しています。



給水器があります。内服にご利用ください。



★完全予約時間入れ替え制の治療室です。

来院時間をよくご確認ください。

★午前の治療の方は **8 時 30 分** に再来受付。

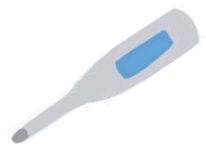
(※当院開門は 8 時 受付機の開始時間は 8 時 20 分です。)

★午後の治療の方

診察前採血がある方→診察時間の **1 時間前** までに再来受付。

診察前採血がない方→診察時間の **30 分前** までに再来受付。

★治療前日の夜から当日朝までに、 37.5°C 以上の熱が続いている場合は、**来院の前におかかりの診療科の外来へ電話連絡**してから、来院してください。





治療当日の流れ



- ① 2階7番 自動再来受付機で受付



- ② 3階38番へお越してください（採血がある方も一度お寄りください）

★診察前採血がある方



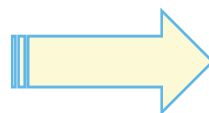
ピンクの番号カードをとってお待ちください



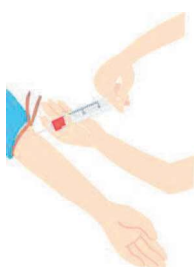
順番に、採血番号と検尿カップをお渡し
します。（※朝は8時30分から）



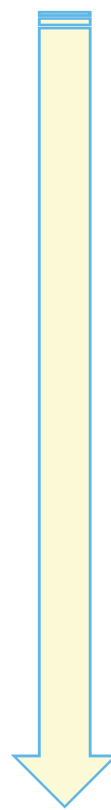
3階35番の受付カウンターで受付。
検査が終わったら、38番へお戻りく
ださい。



終わった方



★診察前採血がない方



白い番号カードを取って

お近くに座ってお待ちください



番号順で順番に問診にお呼びします。

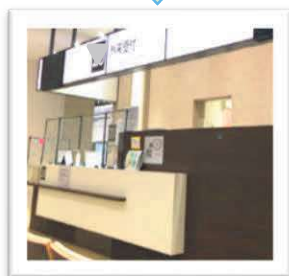
③ 問診をします



血圧や体温などを測定します。

本日の体調や、前回の点滴後の様子をうかがいます。

当日検査のある方・他科の診察のある方は、看護師からの案内に沿ってお回りください



④ 医師の診察があります おかかりの診療科外来の受付へ。

★月初めに保険証と限度額認定証の確認をさせていただきます

医師が検査結果や体調を確認して、化学療法を行うかを決めます。

気になる症状がある方は、診察時にお伝えください。



診察が終わったら、オレンジのファイルを受け取って外来化学療法室へお戻りください。

インターフォンを押さずに、入室しスタッフへお声がけください。



⑤ 点滴を開始します

治療開始時間： ★午前治療の方 **10 時** ★午後治療の方 **13 時**

お薬の確認のために、お名前と薬剤名を一緒に読み合わせさせていただきます。

※ 治療が皮下注射のみの方は、看護師から予定時間のご案内があります。



⑥ 2階 8番の自動支払機でお支払い

気をつけてお帰りください。

次回の来院日は、領収書の下予約票をご確認ください。

診療科	予約科目・医師	予約日	予約時間
内科	中川 卓	2021年 10月 27日	15時 00分

診療科	予約科目・医師	予約日	予約時間
内科	中川 卓	2021年 10月 27日	15時 00分

予約の変更やお問い合わせは、

おかかりの診療科外来へお問い合わせください。

【メモ】



点滴中の過ごし方について

- 点滴治療中は、外来化学療法室内でお過ごしください。
- 入室時の手指消毒、または手洗いのご協力をお願いします。
- 点滴の滴下確認のため、看護師が頻回に伺います。カーテンは、少し開けたままでお過ごしください。
- 室内で飲食ができます。あらかじめご用意のうえ、入室してください。
- 点滴治療中は、室内のトイレを使用してください。
排泄された薬剤が便器に残らないように、水の2回流しをお願いいたします。
感染・安全対策のため男性の方も、座ってのご使用をお願いいたします。
- テレビを見ながら治療を受けることができます。テレビカードは不要です。
イヤホンのご準備をお願いします。
- 給水器があります。内服の際にご利用いただけます。
- 携帯電話はマナーモードへの切り替えをお願いします。通話はお控えください。

点滴終了後の帰宅について

- アレルギーのお薬の服用、**アルコールを含むお薬**を使用した治療を受けられている方は眠くなったり、飲酒時と同じような影響があり危険ですので、車・バイク・自転車の**運転はできません**。
- お一人での帰宅に不安がある方は、事前にご家族と相談のうえご来院下さい。

- 『何かおかしいかな?』と感じたときには、すぐに

ナースコールでお知らせ下さい。



- アレルギーや血管外漏出（点滴もれ）^{ろうしゅつ}は、早期の迅速な

処置が大切です。軽い症状と感じても、我慢せずにお知らせください。

アレルギーの徴候

- 胸苦しさ・息苦しさがある、脈が速くなる、くしゃみが出る、咳が出る、痒くなる、じんま疹が出る、目が充血する、ムカムカする、お腹が痛くなる、唇・手先・足先がしびれる、冷や汗が出る、熱感がある など。

血管外漏出（点滴もれ）^{ろうしゅつ}の徴候

- 点滴の針が浮いている、固定のテープが外れている・外れかけている、点滴の針が入っているところが痛い・赤い・腫れている・違和感がある。点滴の速度が遅い・落ちていない。点滴の針が入っているところから液が漏れている。など



帰宅後の過ごし方について

- 普段通りの生活をしていただいて構いません。
- 水分はいつもより多めに取しましょう。
- 食欲がないときは、無理に食べなくても大丈夫です。ご自分が食べやすいものをお取りください。『味覚異常があって何を食べたら良いか、調理法はどうしたらよいか』など食事についてお悩みがある方は、管理栄養士よりの栄養食事指導を受けることができます。希望する場合は、診察の時に医師へご相談ください。
- 以下の症状が見られる場合は、早めにおかかりの診療科の外来へお電話してください。その場合、**診察券の番号**と「**外来で化学療法を受けている〇〇です。**」とお伝えください。

● 38℃以上の発熱が続く

● 激しい吐き気・嘔吐があり、24 時間何も食べられない

● 1 日 5 回以上の下痢

● 尿の量が減った

● 出血が止まらない

● 口内炎の痛みで食事が食べられない

● 日常生活に必要な活動が出来ない

● 点滴をした部位の激しい痛み・腫れ

● 自分では判断できない症状、自宅で様子を見るか受診するか迷ったとき



さいたま赤十字病院（代表） 048-852-1111